

(様式第2号)

事業所名 グループホーム すぎの子 成和

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 31 年 3 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	消防署の協力を得て避難訓練を定期的に行っている。職員の連絡網は掲示している。緊急時は母体会社からの協力体制があり、緊急避難場所の提供をお願いしている。地区消防団との連携は実現していない。備蓄に関しては、水は準備してあるが他のものを含めると充分とはいえない。	地区消防団の施設確認を早急に行って頂く様にする。最低3日分の食料等の備蓄を行う。	地区の消防団長の自宅を訪問し、施設確認のお願いをして行く。 他の支援なしに最低3日過ごせる様、必要物品の備蓄を行う。	3ヶ月
2		《家族アンケートより》	コミュニケーションを取り、お互いに誤解無きように努める。	面会時、状況報告書等にて利用者の現況を密に報告する。施設として出来る事、利用者のADLで可能な事をお互いに共有出来る様にする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。